

大人気のおからのお菓子

なかみきずな かい
中組 絆の会の皆さん

西土佐支所管内より



私たち「絆の会」は、西土佐の中組地区にあります。週二回ほど集まっては、木綿豆腐、かりんとう、ドーナツを手作りして道の駅「よって西土佐」へ出品しています。

かりんとうとドーナツの材料には、お豆腐を作る際の副産物「おから」を使用。更には、卵や乳製品を一切使わず仕上げているのでとてもヘルシーで、アレルギー等がある方にも安心して楽しんでいただけます。TVや情報誌で取り上げていただいたこともあり、味には自信があります！是非、よって西土佐に立ち寄った際には食べてみてください。商品についての質問などありましたら、下記の連絡先でも対応しています。

TEL : 0880-52-2160

真っ赤なイチゴに首ったけ

きたけ かいじ
佐竹 海司くん(1)

中村支所管内より



水の中で泳ぐ魚を指さし、「おさかな!!」と元気いっぱいでお母さんに報告しているところです。アニメや大きなトラックなど、色々なものに興味津々な海司くんですが、特にイチゴには目がありません。頻繁にJAの直販所でイチゴを買っては嬉しそうに食べるそうで、この日もイチゴを買いに来ていました。あんまり食べ過ぎると、お母さんに止められちゃうそうですよ。

クリスマスが近いということで、クリスマスカラーの可愛い服がとても似合っていますね！直販所へのお越しを、お待ちしております(^^)

幡豆地区

から こんにちわ
今月の〇〇 気になる人

中村支所管内より



うとうと夢見ごっこ

ゆき
幸くん(不明)

見ているこっちまで眠たくなってくるような、可愛い寝顔の幸くん。枕からはみ出した頬のお肉が、なんともたまりません。どうやらお気に入りの椅子があるようで、特に寒い今の時期、一度座り込んだらご飯とトイレの時以外はほぼ動きません。相当、お気に入りのようですねえ。

まったりとしている幸くんですが、なんと家を出て7か月ほど行方不明になっていたのだとか。もうダメだろうと思っていたある日、ひょっこり帰ってきたそうです！よく帰り道覚えてたね！賢い！

やんちゃ君は肩が大好き

まるくん(不明)

中村支所管内より



目を真ん丸にして、今まさに肩に飛び乗ろうとしているような、そんな一枚。やんちゃで元気いっばいなまるくんは、人の肩に乗るのが大好きだそうです。高いところが落ち着くのか、単に甘えん坊なのか・・・理由は定かではありませんが、目があえば肩に乗せるとせがんでくるそうですよ。

今はまだ小さいからいいけれど、さらに大きくなって重くなってきたら・・・まるくんを肩に乗せ続けるために、飼い主さんは筋トレをして備えないといけませんね！

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



売れたシクラメンを手渡す生徒さん

1 幡多地区

丹精込めて花作り 高校生が出張販売！

県立幡多農業高校は昨年12月25日、毎年恒例となった一般消費者を対象としたシクラメンの出張販売をJA高知県幡多地区本部で行いました。

今回販売したのは同校の2、3年生21人が育てた赤や白、ピンクなど色とりどりのシクラメン。ライチフクシアやカーリーミックスなど、6品種が用意されました。今年3月に苗を取り寄せ、授業の中で栽培についての知識を学びながら生徒さんが世話をしてきたもの。生徒さんが丹精込めて育てたシクラメンは好評で、この日用意した120鉢は約1時間半で完売しました！

同校の西森準也教諭は「シクラメンの栽培については自分自身も勉強しなければならぬ」とばかりで不安があったが、栽培3年目の今年は胸を張って自信作といえる出来だった。生徒たちの頑張りも、花の美しさに表れている」と笑顔を見せました。

年度内の出張販売実施に関しては新型コロナウイルス感染症拡大により不安要素があったものの、マスクやフェイスシールド、ゴム手袋を着用するなど感染防止へ万全な対策を講じた上で行われました。



良い絵手紙ができるといいですね！

2 幡多地区

個性豊かな「牛」で 新年の挨拶を

女性部幡多地区は昨年12月1日、一昨年に引き続き第2回目の絵手紙教室を開きました。同地区の女性部員や一般から13人が参加し、令和3年の干支である「牛」をモチーフにした絵手紙を作りました。

講師を務めたのは同地区女性部の夕部眞理さん。筆と爪楊枝、墨汁、絵具を用いた絵手紙の作り方を参加者にレクチャーしました。今回作成した絵手紙は全3パターンで、愛らしい牛の絵が描かれたものや「牛」の漢字を用いたユニークなものなど様々です。筆を使って絵を描く慣れない体験に参加者からは不安な面持ちでしたが、次第に要領を掴み、教室の後半には無事絵手紙を完成させ満足げな様子でした。

教室は好評で、参加者からは「慣れない作業ばかりで難しかったが、良い絵手紙を作れて大満足」や「年末年始の年賀状の楽しみ方が一つ増えて、今から待ち遠しい」など喜びの声が上がっていました！夕部さんは「去年同様、今年も好評をいただき有意義な時間だった。皆さんが個性豊かな作品をつくり、初めてとは思えない出来だった」と講評しました。

3 宿毛支所 イチゴの出荷始まる 大粒で良質



一粒一粒、丁寧に収穫する井上さん

幡多地区宿毛支所管内では12月6日より、イチゴの出荷が始まりました。同市の農業公社「スタートアグリカルチャーすくも」では、「さがほのか」と「あまえくぼ」

を約20アールで栽培。例年に比べ一週間ほど早い収穫となりました。同公社の井上敦史さんは「今年は雨量が少なく日照時間が長かったこともあり、大粒で良質なイチゴが収穫出来ている」と笑顔を見せます。

収穫は、このまま順調にいけば1月、2月頃にはピークを迎え、5月下旬頃まで続く見込みです。

4 十和支所 農家の手間を削減 廃ポリ・廃ビニ回収実施



廃ポリの重さを量る部員ら

青壮年部幡多本部十和支所は12月10日、四十町昭和にある肥料倉庫で農業用廃プラスチック類の回収を行いました。産業廃棄物となるハウス等の被覆資材や肥料袋などをまとめて回収することで生産者の手間を省き、地域貢献になればと実施しています。

この日は部員ら10人ほどが参加し、生産者によって次々と持ち込まれる廃プラの重さを量り、袋詰めするなどの作業を行いました。半日ほどの作業で廃ポリを約980kg、廃ビニを約320kg回収しました。

5 幡多地区 令和2年度 支所運営委員会開会



運営委員会の様子

幡多地区では昨年末、令和2年度第2回目の支所運営委員会を行いました。11月30日の佐賀支所から始まり、12月上旬中に管内9つの支所での運営委員会を終えました。

12月7日に行われた宿毛支所運営委員会では、組合員約40名とJA役員12名が参加。第3期（令和2年度）決算の結果についての報告や第2期役員改選に向けての対応、経営基盤強化対策の今後等について協議されました。委員会内では活発な意見交換がなされ、疑問点の解消や要改善点などが洗い出されるなど、これからの支所運営について重要な議論がなされました。

6 大月支所 収量アップを目指し 栗の木剪定勉強会実施！



剪定実技、解説を行う武内さん（左）

幡西営農センターと幡多農業振興センターは1月7日、大月町で栗の木の剪定方法についての勉強会を開きました。当日は同センターの武内聖志さんが指導を行い、JA営農指導員に加え管内の栗生産者2人を招いて栗の木の剪定方法について学びました。

参加者らは武内さんの手元の動きを注視しながら作業工程を写真に収めるなど、今年の収量アップを目指し熱心に取り組みました。果樹の適切な剪定は病害虫の発生を防ぎ、大きな実を収穫できるようにするために必要不可欠です。

初心者（家庭菜園）向け かぶを作ろう！

栽培のポイント

- 耕土が深く、排水が良く、土壌水分の変化が少ない場所を選びましょう。
- 早めの間引きで、肥大促進が期待できます！
- 収穫が遅れて、スジが入ったり割れたりしないように注意しましょう。



【作付け計画】 ○:播種 V:間引き -:生育 ■:収穫

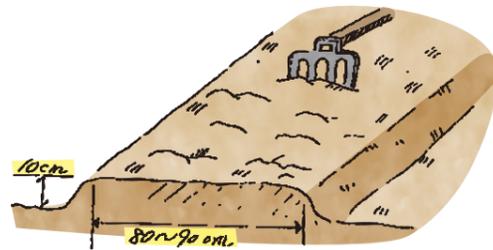
月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
計画			○	V	-	■			○	V	■	

① 土作り

- 種まきの20日くらい前に石灰を施し、20cmほどの深さに耕しておきます。

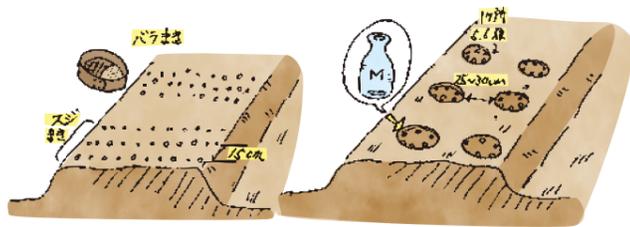
《基肥1㎡当り》

- ・堆肥 2kg(早めに)
- ・石灰 150g
- ・ヨウリン 60g
- ・有機1号ペレット 150g



② 種まき

- 小カブは、株間15cmにとってスジ播きにするか、畝全面にタネ間1.5~2cm程度にばら播きします。
- 大カブは株同士の間隔を25~30cmにとって、1ヶ所5~6粒ずつ点播きにします。適当なビンの底などで、所定の間隔に播き穴をつけておくと綺麗に播くことができます。
- 覆土は、0.5cm程度にします。



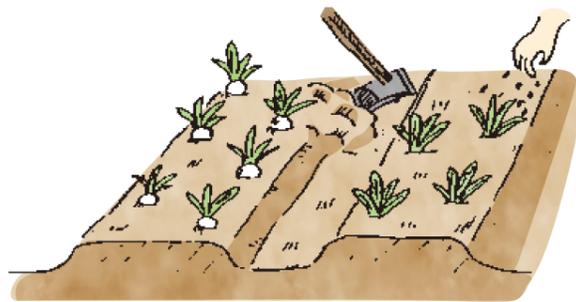
③ 間引き

- 以下は、小カブの場合の例です。



④ 追肥・中耕

- 2回目、3回目の間引きの後に、追肥と土寄せを行います。追肥は1㎡あたり20gで構いませんが、乾燥している時は灌水を兼ねて液肥を施しましょう。



⑤ 収穫

- 収穫の目安は以下の通りです。
小カブ → 直径5~6cm
大カブ → 直径8~10cm



えいのう〜

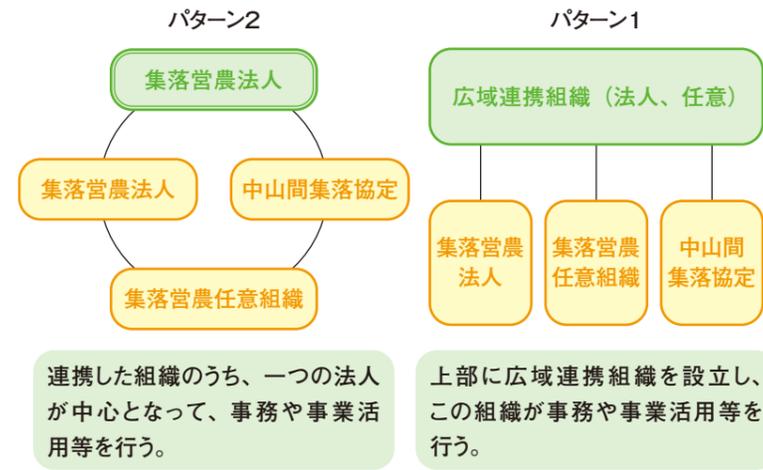
幡多地域では、60を超える集落営農組織が地域の農地を守る活動をしています。しかし、その集落営農組織も高齢化が進んでおり、現在の人員で組織活動を継続していくことが厳しくなっています。

このため、集落営農組織（法人、任意）や集落（中山間集落協定など）が、広い地域を守っていくために、協力・連携して活動する取り組み（広域連携）が必要となってきました。

※広域連携の範囲
小学校区や旧町村の範囲など。

※広域連携の目的
集落営農組織や集落が抱える共通の課題を広い範囲で協力して解決すること。

「こんなことに困っていませんか？」
「機械の更新費用が高い」
「高齢化が進んでいる」
「後継者がいない」
「継続して農地を守るか不安」等…



広域連携の形態

幡多農業振興センター

池川 侑花（0880-3417070）

広域連携の主な活動内容

- ① 省力化・経費削減
→ 大型機械・ドローン等の共同購入・共同利用等
 - ② コスト低減
→ 肥料・農薬資材の一括購入、生産資材の統一化等
 - ③ 人材の確保
→ 労働力の相互補完、共同雇用等
 - ④ 販売体制の強化
→ 生産物の共同販売、ブランド化等
- 幡多地域では、黒潮町農業公社を中心組織として集落営農組織（法人、任意）、中山間集落協定が連携した、「大方地域組織間連携協議会」（パターン2の形態）が設立され、ドローンによる共同防除を始めています。また、土佐清水市、四万十市でも広域連携に向けた検討が行われています。
- 地域全体の農地を守っていくために、広域連携の仕組みを作っていきますか？

集落営農を広域連携すれば、 こんなことができます

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

県外に住む息子に子どもが生まれまして。なんと、名前が『ゆず』途端に、なんだか柚子がとても気になり始めました(笑) 柚子加工品詰め合わせセットが当選できたら、息子に送ってあげたいと思います！
(中村支所管内・65歳)

▼お孫さんのご生誕、おめでとうございませす。なんとも可愛らしいお名前ですね。柚子の木の棘のように強くたくましく、また時には柚子のあの香りのように人の心を和ませることができると、そんなお子さんに育つのではないのでしょうか。柚子ギフトセット、当たりますように！

家庭菜園でわずかな野菜を作っているのですが、農家の方たちの大変さを感じます。12月号で紹介されていた宮下さんのように、農業が楽しくて仕方ないと言ってくれるような若者が増えてくれれば嬉しいですね。
(十和支所管内・69歳)

▼仕事柄、私は多くの農家さんを取材させていただいています。栽培品目や栽培方法などはまさに十人十色で、人それぞれ違います。ただ、農業に取り組む姿勢だけは皆さん変わりません。とても生懸命に、真摯に野菜と向き合っている印象です。作業は大変そうなのに、辛そうにやっている方は見たことがないです。

JA女性部の味噌作りに参加させていただきました。退職したら味噌作りをしてみたいなと思っていたので、夢が叶いました(笑) 結婚している娘が嬉しそうに持ち帰ってくるので、私も嬉しい限りです。
(中村支所管内・61歳)

▼宿毛の女性部さんの味噌作りを覗かせていただいた事があるのですが、見慣れない新鮮な作業内容でも楽しかったです。女性部員の皆さんはとても手慣れている、これは美味しい味噌ができてさうだなあと、素人ながらに感じました。娘さんが、美味しい料理にしてくれていることでしょう！

今年布マスクをたくさん縫いました。「これも可愛いね」、「色がいいね」など、お互いのマスクを誉めあうのは人生で初めての経験。県内も感染者が落ち着きませぬね。これから予防をしっかり行っていきます。
(中村支所管内・67歳)

▼2020年を振り返ると、本当に思いもよらない一年となってしまった印象です。日に日に自粛の波は大きさを増し、至る所で聞かれていた賑やかな笑い声も今では懐かしく感じてしまいます。今年はどうな一年になるか分かりませんが、一刻も早くマスクがいらぬ日常を望むばかりです
マスク顔 声を掛けられ あんた誰
(中村支所管内・71歳)

▼2020年をうまく表した川柳ですね(笑) 出会う人全員がマスクを着け、急に話しかけられても、どちら様ですか？ となってしまうのはよくありました。マスク美人やマスクイケメンという言葉も流行り、素の顔をみる機会が少なくなりましたのは、少し寂しいですね。



家の光新刊図書のご案内

●ほほえみを忘れずに。
ルンルンでいきましょう
美輪明宏著
定価：1,540円(税抜)

先行きが見えないこの時代に美輪明宏さんがおくる、たくましく生き抜くヒント。先波乱万丈の人生を生き抜いてきた御年85歳的美輪さんが、あらゆる悩み相談に、厳しくもやさしい言葉で答えます。



●料理本編集者マリエの
ひとり暮らしの台所 幸せの習慣
園田マリエ著
定価：1,650円(税抜)

編集者歴30年の著者がたどり着いた、コンパクトで使いやすい台所とムリしない料理のコツ。自分に本当に必要なものだけを残すことで、快適なキッチンライフが手に入ります。



●いちばんやさしい 米粉のおやつ
今井ようこ著
定価：1,540円(税抜)

パンケーキ、パウンドケーキ、クッキーなどの定番おやつはもちろん、どら焼きや大福、おだんごなど和のおやつまで。みんなが大好きなおやつが、全部米粉で作れます。米粉は、混ぜすぎても失敗がなく、小麦粉よりも扱いが簡単です。



家の光図書 絶賛貸出中！

家の光図書は、どなたでも借りることができます。ご希望の方は、幡多地区本部窓口までお越しください！